

平成 29 年 4 月 3 日

公益社団法人日本口腔インプラント学会
専門医・代議員各位殿

訪問診療でインプラントのメンテナンスやトラブル対応の経験を有する
会員に関する情報提供について【依頼】

公益社団法人日本口腔インプラント学会

理事長 渡邊文彦

研究推進委員会委員長 井汲憲治

平素より本学会の活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

本学会の目的は、口腔インプラント治療に関して会員の知識、技術の向上をはかり、国民のQOLを向上させ、健康増進と健康長寿に貢献することにあります。しかし、平均寿命と健康寿命の間には大きな差があり、日常生活に制限が生じる期間が10年余り存在しています。この点から、インプラント治療を受けた患者の口腔内のセルフケアができなくなることも憂慮されています。

本学会がまとめた「歯科訪問診療におけるインプラント治療の実態調査(2016年)」によれば、介護施設の入居者や自宅で介護されている歯科訪問診療受診患者のうち3%がインプラント治療を受けており、その半分以上はセルフケアができない状況にあります。トラブルとしては清掃困難によるインプラント周囲炎が多く、十分な対応ができていない実態が報告されました。今後のさらなる高齢化率の上昇を鑑みれば、現在インプラント治療を受けている前期高齢者群が10～20年後には超高齢者群にシフトするため、現状よりも口腔ケアの深刻度が増すことは明らかです。

しかし、自立度が低下し通院が困難な方のインプラントのメンテナンス方法やインプラント周囲炎をはじめとするトラブルへの対応は不明な点が多く、訪問診療の現場でも混乱をきたしているのが現状です。したがって、インプラントの治療経験が少ない歯科医師においても適切な処置が行えるよう訪問診療時におけるインプラント対応指針が必要と思われれます。

研究推進委員会では、口腔のメンテナンスを把握することから学会会員の皆様に、訪問診療でインプラントのメンテナンスやトラブル対応の経験がある先生について情報提供のお願いを別紙の通りさせていただくことにしました。ご面倒をおかけ致しますがご協力お願い申し上げます。

訪問診療でインプラントのメンテナンスやトラブル対応の経験を有する
会員に関する情報提供（ご推薦）について【依頼】

公益社団法人日本口腔インプラント学会研究推進委員会では、学会会員の皆様に、訪問診療でインプラントのメンテナンスやトラブル対応の経験がある会員にエキスパートパネルとしてご協力をいただくため、情報を求めています。ご協力の程、お願い申し上げます。

1. 情報提供の目的

本学会のポジションペーパーの策定に際し、エキスパートパネルとして会議への参加をご依頼する資料とするため。

2. 情報提供（ご推薦）いただきたい会員の条件（下記の条件に合う場合は、ご自薦でもかまいません）
- 1) 公益社団法人日本口腔インプラント学会の専門医である。
 - 2) 訪問診療を5年以上行っており、これまでにインプラントのメンテナンスやトラブルへの対応を多数経験している。

3. 被推薦者情報（推薦された先生の情報）

- 1) ご氏名
- 2) ご所属
- 3) ご連絡先

4. 連絡方法

事務局へ電子メールまたはFAX（別紙）にてご連絡いただく。

5. 締め切り日

平成 29 年 4 月 28 日（金）

6. 情報提供先・本件についてお問い合わせ

公益社団法人日本口腔インプラント学会
事務局 佐藤陽子

Tel: 03-5765-5510

Fax: 03-5765-5516

E-mail: jsoi104@cotton.ocn.ne.jp

FAX 送付状

送付日：2017 / /

送付枚数： 枚

送付先： 公益社団法人日本口腔インプラント学会

事務局 佐藤 陽子 宛

送付先 F A X 番号： 03-5765-5516

ご推薦者

ご所属

ご氏名

TEL： / FAX：

件名： 訪問診療でインプラントのメンテナンスやトータル対応の経験を有する会員に関する情報提供について

連絡事項

被推薦者情報（推薦された先生の情報）

1) ご氏名

2) ご所属

3) ご連絡先